

研究課題名	多施設大規模脳磁図データによるてんかん研究
研究の意義・目的	多施設から共有した脳磁図所見を元に AI による自動診断の開発やてんかん病態の解明を行う
研究を行う期間	倫理委員会承認後～2025/3/31
研究協力をお願いしたい方(対象者)	大阪市立大学医学部附属病院脳神経外科において、てんかん診療を目的として脳磁図検査を施行された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：年齢、性別、利き手、発作症候、発作頻度、診断、発症時期、病因、既往歴、内服状況、画像初見の有無、計測した施設名と計測日時、計測条件と他計測状況、MRI データ、脳磁図データ
試料・情報の他機関への提供	特定の個人を識別できない形で、共同研究機関大阪大学医学部附属病院てんかんセンターへ頂いた試料・情報を提供します。
この研究を行っている共同研究機関	<ul style="list-style-type: none"> ・研究事務局 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科 教授(兼任) 柳澤琢史 ・データセンター 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科 教授(兼任) 柳澤琢史 ・実施医療機関及び研究責任者 九州大学病院脳神経外科・助教 迎伸孝 広島大学大学院医学系研究科脳神経外科・准教授 飯田幸治 大阪市立大学大学院医学系研究科脳神経外科・講師 宇田武弘 国立病院機構西新潟中央病院機能脳神経外科・視床下部過誤腫センター長,臨床研究部生理学研究室長 白水洋史 北斗病院精密医療センター・センター長 鳴原良仁 熊谷総合病院 MEG センター・特別顧問 鳴原良仁 北海道大学病院小児科・講師 白石秀明
試料・情報を管理する責任者	<p>研究代表者</p> <p>大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科(てんかんセンター) 教授 貴島晴彦</p>
本研究の利益相反	<p>利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。</p> <p>本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。</p>
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	<p>大阪市立大学医学部附属病院 脳神経外科</p> <p>施設内研究責任者：宇田武弘</p> <p>住所：大阪市阿倍野区旭町 1-4-3</p> <p>連絡先：06-6645-3846(脳神経外科 医局)</p>

